

第 6 次 忠 岡 町 総 合 計 画

TADAOKA

2021(令和3)年3月

概要版

つな
がる
日本一
小さな
まち
ただ
おか

つど
う
人
を
育
む



1. 将来像

つながる つどう 人を育む 日本一小さなまち ただおか

- ・「日本一小さなまち」に関心を持ち、支え合い、まちづくりに参加する（＝**つながる**）
 - ・「日本一小さなまち」だけれども、仕事があり、まちににぎわいがある（＝**つどう**）
 - ・「日本一小さなまち」だからこそ、この町に住んで働き、子育てをする（＝**人を育む**）
- ことをめざしまちづくりを推進します。

●日中には多くの人がつどうまち
昼夜間人口比率
泉州13市町で上位3位

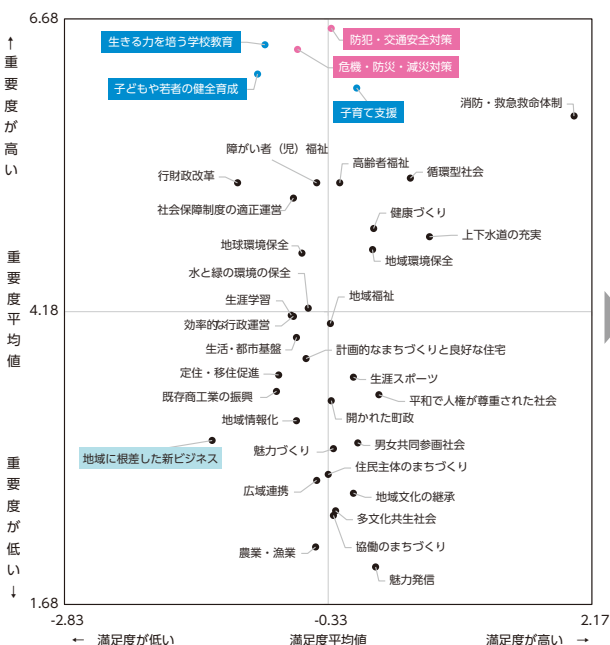
忠岡町の 特徴を活かした まちづくり

●面積が日本一小さなまち
3.97km²

●産業が盛んなまち
人口1当たり製造品出荷額
泉州13市町で上位3位

2. 分野別目標

前期計画である第5次忠岡町総合計画における各施策の住民満足度・重要度から分野を再構成し、それぞれ基本目標を掲げました。



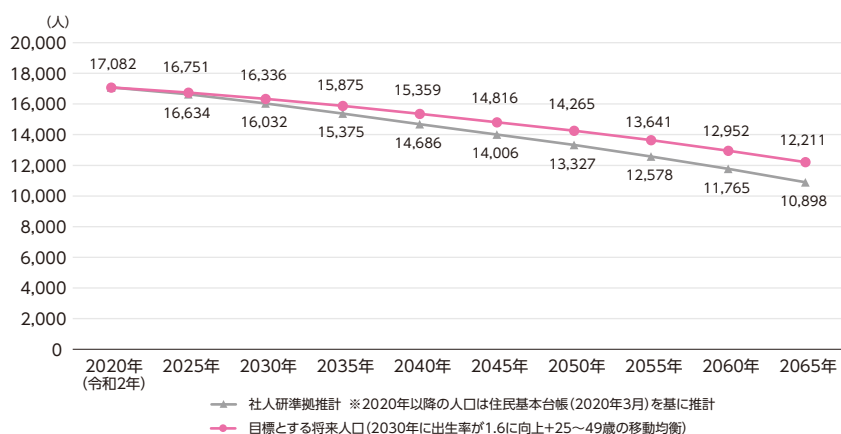
主な分野の満足度、重要度の総評

- こども・教育**
10年間で満足度が低下、重要度が上昇
- 安全・安心**
10年間で重要度が最も上昇
- 産業・雇用**
新ビジネス創出の項目が最も満足度が低い

- こども・教育**
▶ 子育てがしやすいまち
- 健康・福祉**
▶ 健康に暮らせるまち
- 自治・多様性**
▶ 生涯活躍できるまち
- 安全・安心**
▶ 安心して暮らせるまち
- 環境・都市基盤**
▶ 便利で生活しやすいまち
- 産業・雇用**
▶ 誰もが働きたくなるまち
- まちの運営**
▶ 持続可能な行財政運営ができているまち

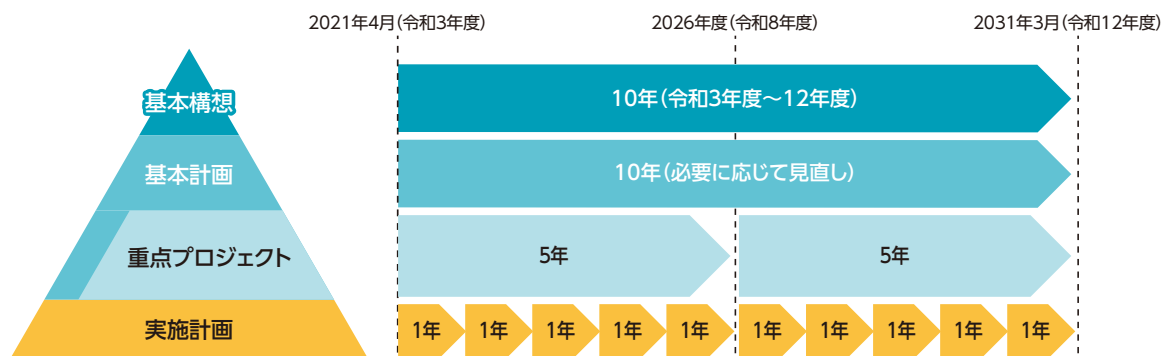
3. 将来人口

本町では出生率の低下や高齢化による死亡数の増加により、人口が減少傾向にあるため、2030年に合計特殊出生率が1.60に到達することを目標とします。また、子育て世代の25～49歳の男女を主なターゲットとして捉え、子育て世代への結婚や妊娠・出産・子育てに対する支援を行うことで、この世代の転出数の減少と転入数の増加を図り、移動均衡（転出数と転入数が均衡し、社会増減による人口変動がない状態）をめざします。



4. 計画の構成と期間

総合計画は総合的かつ計画的な行財政運営を進めるための指針であり、まちづくりの基本的な理念や目標などを定める基本構想と、基本構想にもとづく基本計画、基本計画にもとづく具体的な実施計画などから構成され、まちの今後の進むべき方向を示す“道しるべ”となるものです。



5. 施策の体系

| 基本構想 | | | |
|--|---|--|--|
| 〈将来像〉 | 〈基本目標〉 | 〈基本方針〉 | 〈基本施策〉 |
| つながる つどよう 人を育む 日本一小さなまち ただおか | 1 子育てが しやすいまち (こども・教育) | 学校教育が充実したまちづくり 切れ目のない 子育て支援が充実した まちづくり | 1 学校教育の充実 2 学校教育環境の充実 3 結婚・妊娠・出産を支える 包括的な支援の充実 4 安心して子育てできる 環境の充実 5 青少年の健全育成 |
| | 2 健康に 暮らせるまち (健康・福祉) | 誰もが暮らしやすい まちづくり 健康づくりを推進する まちづくり | 6 高齢者福祉の充実 7 障がい者福祉の充実 8 地域福祉の充実 9 健康づくりの推進 10 社会保障の充実 |
| | 3 生涯活躍 できるまち (自治・多様性) | 多様な価値観を尊重する まちづくり 愛着がもてるまちづくり 生涯にわたって学べるまちづくり | 11 人権・多文化共生の意識醸成 12 地域共助・コミュニティ活動 の支援 13 魅力向上・発信 14 生涯学習・生涯スポーツの推進 |
| | 4 安心して 暮らせるまち (安全・安心) | 災害に強いまちづくり 安全に暮らせるまちづくり | 15 防災力・減災力の向上 16 生活安全対策の推進 17 消防防災体制の充実強化 |
| | 5 便利で 生活しやすいまち (環境・都市基盤) | 人が集うまちづくり 町内移動がしやすいまちづくり 快適な都市基盤のまちづくり 環境へ配慮したまちづくり | 18 適正な土地利用の推進 19 交通環境の整備 20 良好で快適な住環境の形成 21 公衆衛生の維持 22 環境への配慮 |
| | 6 誰もが働きたく なるまち (産業・雇用) | 地域振興をめざしたまちづくり 働きやすい環境のまちづくり | 23 産業振興・創業 24 就労支援 |
| | 7 持続可能な 行財政運営が できているまち (まちの運営) | 限られた行政資源を有効活用 できているまちづくり 柔軟な体制をとれているまちづくり | 25 効率的な行財政運営の推進 26 公共施設の適正管理 27 人材育成 |



基本計画

〈 施策展開の方向 〉

- | | |
|--|--|
| (1) 「確かな学力」を培う教育の推進 (3) 健やかな心と体づくりの推進 | (2) 「豊かな人間性」を培う教育の推進 (4) 「ともに学び、ともに育つ」教育の推進 |
| (1) 学校施設・設備の充実 | (2) 家庭や地域の教育力の活用 |
| (1) 子どもと親の健康づくりの推進 (3) 新婚夫婦への支援 | (2) 地域における子育て支援の推進 |
| (1) 幼児教育の充実 (3) 子育て施設の充実 (5) 仕事と子育ての両立支援 | (2) 保育サービスの充実 (4) 援助が必要な家庭への支援の充実 |
| (1) 健全育成活動の促進 (3) 子ども達を犯罪から守る取組の推進 | (2) 放課後等における児童の居場所づくり |
| (1) 高齢者の地域生活支援体制の充実 | |
| (1) 障がいのある人の活躍推進 | |
| (1) 地域福祉活動の推進 | (2) 地域福祉活動の担い手の育成 |
| (1) 健康寿命の延伸 (3) 地域医療の充実 (5) 食育の推進 | (2) 感染症予防の推進 (4) 介護予防対策の推進 |
| (1) 国民健康保険制度の適正運用 (3) 後期高齢者医療制度の適正運用 | (2) 介護保険制度の適正運用 (4) 国民年金制度の啓発活動 |
| (1) 子どもの権利擁護の推進 (3) 人権の尊重 (5) 多文化共生社会の形成 | (2) 非核平和のまちづくりの推進 (4) 男女共同参画の推進 |
| (1) 地域防災の推進 (3) コミュニティ活動の支援 | (2) 地域の防犯対策の充実 (4) 住民、企業参画・協働の推進 |
| (1) 地域の魅力向上 (3) 情報共有の推進 | (2) まちのPR |
| (1) 生涯学習活動の支援 | (2) 生涯学習環境の整備 |
| (1) 危機管理体制の充実 | (2) 災害を見据えた都市基盤の整備 |
| (1) 交通安全対策の推進 | (2) 消費者意識の向上と相談窓口の充実 |
| (1) 消防体制の充実 | (2) 救急体制の充実 |
| (1) 市街地の活性化 | (2) 駅周辺のにぎわいづくり |
| (1) 安全で快適な道路環境の確保 (3) 徒歩や自転車利用の推進 | (2) 交通環境の充実 |
| (1) 安全で快適な住環境の推進 | (2) 憩いの空間の形成 |
| (1) 下水道事業の推進 (3) 環境衛生の推進 | (2) 廃棄物の適正な処理の推進 |
| (1) 環境教育の推進・啓発 (3) ごみの減量化・再資源化の推進 | (2) 低炭素社会実現に向けた取組の推進 (4) 環境保全の推進 |
| (1) 経営基盤の強化 (3) 農業・漁業振興 | (2) 商工業の振興 (4) 創業の推進 |
| (1) 雇用・就労支援の充実 | (2) 職住近接支援 |
| (1) 効率的な行財政運営の推進 (3) ICT利活用の推進 | (2) 安定的な行財政運営の推進 (4) 広域行政と民間活力の導入 |
| (1) 施設の計画的な更新・長寿命化の推進 | |
| (1) 町職員の能力開発の推進 | |

重点プロジェクト

(第2期忠岡町まち・ひと・しごと創生総合戦略)

④ ③ ② ①
 小さなまちだからこそ取り組む健康創造プロジェクト
 小さなまちでの魅力発掘プロジェクト
 小さなまちでの職住近接プロジェクト
 小さなまちだからこそできるつながる未来応援プロジェクト

6. 基本計画

基本目標1 子育てがしやすいまち（こども・教育）

行政をはじめ家庭や地域・学校・事業者が一体となって、安心して子どもを産み、健やかに育てる総合的な子育て環境の充実を図ります。

基本方針

▶ 学校教育が充実したまちづくり

- 1 学校教育の充実
- 2 学校教育環境の充実

▶ 切れ目のない子育て支援が充実したまちづくり

- 3 結婚・妊娠・出産を支える包括的な支援の充実
- 4 安心して子育てできる環境の充実
- 5 青少年の健全育成

| 主な成果指標 | 現状値 | 数値目標（2030年） |
|--------|------|-------------|
| 婚姻数 | 59件 | 70件 |
| 出生数 | 101人 | 130人 |

基本目標2 健康に暮らせるまち（健康・福祉）

地域の住民がみんなで支え合う福祉の仕組みづくり、高齢者や障がいのある人に対する福祉の充実や、住民の健康づくりを通じて、誰もが健康に暮らせるまちづくりを推進します。

基本方針

▶ 誰もが暮らしやすいまちづくり

- 6 高齢者福祉の充実
- 7 障がい者福祉の充実
- 8 地域福祉の充実

▶ 健康づくりを推進するまちづくり

- 9 健康づくりの推進
- 10 社会保障の充実

| 主な成果指標 | 現状値 | 数値目標（2030年） |
|----------------------|-------|-------------|
| 高齢者に占める要支援・要介護認定者の割合 | 21.8% | 21.8% |
| 国民健康保険料収納率（現年） | 94.3% | 96.0% |

基本目標3 生涯活躍できるまち（自治・多様性）

人権・多文化共生に対する意識の醸成を通じて誰もが尊重されるまちの実現と、地域の中で役割をもつことができるような地域共助やコミュニティ活動の支援、生涯学習・生涯スポーツによる生きがいづくりと自己実現の場の充実を図り、誰もが生涯活躍できるまちをめざします。

基本方針

▶ 多様な価値観を尊重するまちづくり

- 11 人権・多文化共生の意識醸成
- ▶ 愛着がもてるまちづくり
- 12 地域共助・コミュニティ活動の支援
- 13 魅力向上・発信

▶ 生涯にわたって学べるまちづくり

- 14 生涯学習・生涯スポーツの推進

| 主な成果指標 | 現状値 | 数値目標（2030年） |
|------------|---------|-------------|
| 自治会加入率 | 74.1% | 80.0% |
| ふるさと納税寄附件数 | 11,308件 | 15,000件 |



基本目標4 安心して暮らせるまち（安全・安心）

交通安全に対する知識の普及・啓発を通じた意識醸成と未然防止、災害に対する平時からの準備と非常時の対応、消防・救急・救命といった住民を危機から守る取組を充実させることで、安心して暮らせるまちづくりをめざします。

基本方針

▶ 災害に強いまちづくり

15 防災力・減災力の向上

▶ 安全に暮らせるまちづくり

16 生活安全対策の推進

17 消防防災体制の充実強化

| 主な成果指標 | 現状値 | 数値目標（2030年） |
|-------------|-------------|-------------|
| 各種災害協定の締結数 | 65件 | 85件 |
| ただおかメール登録者数 | 255人（2020年） | 1,255人 |

基本目標5 便利で生活しやすいまち（環境・都市基盤）

まちなぎわいづくりによる魅力創出や、交通環境と公衆衛生の充実、良好な住環境による住みやすいまちづくり、環境に配慮し長く住み続けられるまちづくりに取り組むことで、便利で生活しやすいまちをめざします。

基本方針

▶ 人が集うまちづくり

18 適正な土地利用の推進

▶ 快適な都市基盤のまちづくり

19 交通環境の整備

▶ 町内移動がしやすいまちづくり

20 良好で快適な住環境の形成

21 公衆衛生の維持

▶ 環境へ配慮したまちづくり

22 環境への配慮

| 主な成果指標 | 現状値 | 数値目標（2030年） |
|-------------------|--------|-------------|
| 忠岡駅の一日当たりの平均乗降者数 | 9,497人 | 9,500人 |
| 1,000人当たり新設住宅着工件数 | 5.6件 | 6件 |

基本目標6 誰もが働きたくなるまち（産業・雇用）

既存産業と新規ビジネスによる産業振興と、誰にとっても働きやすい環境の整備に取り組み、誰もが働きたくなるまちをめざします。

基本方針

▶ 地域振興をめざしたまちづくり

23 産業振興・創業

▶ 働きやすい環境のまちづくり

24 就労支援

| 主な成果指標 | 現状値 | 数値目標（2030年） |
|---------|----------------|-------------|
| 生産年齢人口 | 10,213人（2020年） | 9,698人 |
| 昼夜間人口比率 | 93.7%（2015年） | 94.0% |



基本目標7 持続可能な行財政運営ができているまち（まちの運営）

効率的で効果的な財源の運用、計画の推進・見直し、次世代を見据えた様々な資源の有効活用と適正管理や人材育成などに取り組み、持続可能な行財政運営ができているまちをめざします。

基本方針

- ▶ 限られた行政資源を有効活用できているまちづくり
 - 25 効率的な行財政運営の推進
 - 26 公共施設の適正管理
- ▶ 柔軟な体制をとれるまちづくり
 - 27 人材育成

| 主な成果指標 | 現状値 | 数値目標（2030年） |
|----------|---------------|-------------|
| 経常収支比率 | 108.4%（2019年） | 95.9% |
| 地方債現在高比率 | 175.4%（2018年） | 147.8% |

重点プロジェクト 第2期忠岡町まち・ひと・しごと創生総合戦略

「子育て家庭に選ばれるまちづくり」「あらゆるひとが活躍できるまちづくり」「魅力あふれるまちづくり」「誰もが安全・安心に暮らせるまちづくり」を課題とし、重点プロジェクトを設定します。

基本方針

重点プロジェクト1 小さなまちだからこそできるつながる未来応援プロジェクト ～結婚・出産・子育てに対する支援が充実した、子育て家庭に選ばれるまち～

地域全体で子育てを積極的に支え、夫婦や家庭が安心して子育てに取り組むことのできる環境を作り、子育て家庭に選ばれるまちをめざします。

重点プロジェクト2 小さなまちでの職住近接プロジェクト ～企業・事業所と共に歩み、あらゆるひとの可能性を最大化させるまち～

コンパクトなまちでありながら、産業が栄えており、仕事のために他自治体から流入する人たちが町に定住し、住んで働けるようなまちをめざします。

重点プロジェクト3 小さなまちでの魅力発掘プロジェクト ～魅力発信によって“うごき”を生み、ひととつながるまち～

本町の魅力を新規開拓・再発見し、それをきっかけとした新たな人の流れを作ることで、住民・町外の双方の人たちにとって魅力的なまちをめざします。

重点プロジェクト4 小さなまちだからこそ取り組む健幸創造プロジェクト ～みんなでつくる健幸で安全・安心に暮らせるまち～

行政だけではなく住民一人ひとりが協力し合い、お互いに支え合うことで、誰もが健康でいきいきと暮らし続けられるまちをめざします。

| 主な成果指標 | 現状値 | 数値目標（2026年） |
|----------------------------|--------------------|-------------|
| 20～40代人口 | 6,120人 | 5,545人 |
| 健康寿命 (数値は2019（令和元）年度算出) | 男性77.3歳 女性80.6歳 | 延伸 |

第6次 忠岡町 総合計画（概要版）

編集・発行 忠岡町 町長公室 自治政策課

TEL：0725-22-1122（代表） FAX：0725-22-0364

〒595-0805 大阪府泉北郡忠岡町忠岡東1丁目34番1号

